

絵本同好会だより Vol.2

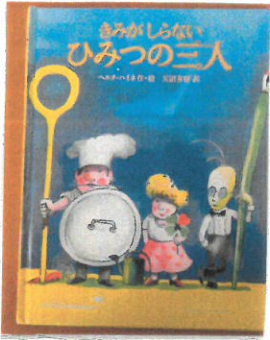
早いものでもう12月、すっかり寒くなり、幼稚園でもクリスマスの準備が進んでいます。

さて、11月26日に第二回おすすめ絵本を紹介する会を行いました。

今回は欲張って(!?)ひとり二冊紹介してもらいました。

ただ時間が十分でなく、一言では語り切れない思いが早足になってしまい、もっと聞いていたいと思いました。

ここに、思いの詰まった22冊超の絵本を紹介いたします。新しい発見や絵本との出会いにつながりますように。



きみがしらない ひまつの三人 ハルク・ハイネ

子ども達には「伝えること」が「難しい」生死観について、
すっと心に入ってくる本です。

(ほし・小野寺)



ずーっとずっと だいすきだよ ハンス・ウルハيلم

気持ちを言葉にして伝えることの大切さを感じる1冊です。

(ほし・小野寺)



いやいやえん 中川李枝子 文 大村百合子

4さいのしげるという男の子は、とても元気な言うときは
かたよ、でもとてもかわいい子供です。小さなお言葉が
ワッ入った本です。しげるに対する、保育園の先生の反応も
あもしろい😊です。👧👦

(ほし・小保
明子)



ことばのことばばんまう かこさとし

私が小さい時に好きだった本です。

かこさとしさんの絵 子どもたちは不思議と引きつけ
られるようです。昭和な香りのフンフンする本ですが、

ぜひ手にとってみてくださいね。

(つき・久保
あかね)



うそ

「うそ」をつくことのお話です。世の中には様々なうそがあります。子供にそれを説明するのにわかりやすいです。絵がユーモアです。

(かせ・あわい)



うどん対 ラーメン

子供が大好きなうどんとラーメンが擬人化して戦うお話です。絵がシュールでクセになります。絵本なのに漫画を読んでいる気分になります。

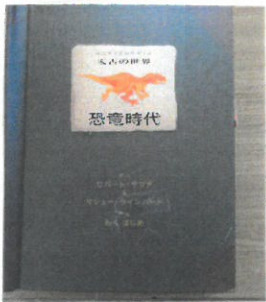
(かせ・あわい)



ちいさなあなたへ 文アリソン・マギー 絵ピター・レイルス

一人の女性が母になり、子どもが巣立ち、白髪になった娘が母を想うそんな話です。文章はシンプルで、たんたんとしているが、自分の思い出や想いと重なり、泣ける。(笑)

(かせ・小関)



太古の世界 恐竜時代 作ロバート・サブダ & マリア・ラインハート

恐竜をモチーフにしたDVDや図鑑は多くありますが、紙の恐竜が動くのがとても新鮮で、大人も何度も開きたく感じる絵本です。製作好きの子供さんやお父さんにもおススメです。

(かせ・小関)



せんたくかあちゃん さとう わきこ

洗濯機も洗濯してしまおう、洗濯が大好きなかあちゃんか、かみはりさまと出会います。奇想天外でわくわくするお話です。

(かせ・川崎)



さむがりやのサンタ レイモンド・ブリックズ

クリスマスのサンタクロースの1日を描いた絵本です。

いわゆる「サンタクロース像」とはまた違ったサンタクロースの姿を楽しむことができます。

(かせ"・川崎)



きょうはなんのひ? 瀬田真二作 木村明子 絵

小学生のまみ:3冊の"お母さん"と"お父さん"不思議なかわいらしい手紙を出していきま。それを探していきお母さん。最後はまみ:3冊の手紙に感謝。自分まみ:3冊の真似をてわてわしてから手紙を書いた記憶が"あります。娘の"の事を讀んだ後、娘と私と同じ様に手紙を書いた(かせ"・橋本)いました。

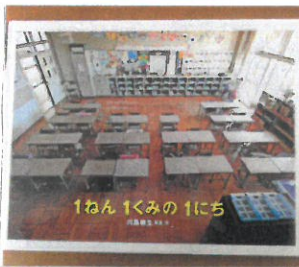


しゅくだい 宗正美子 原案

いそよぶに 文・絵

あるひ、めまにママが"みいひに"たう"のしゅくだい"を"たし"してどの"も"うん、うん、わかる、わかる!!"と"感動"して"おほい"。そして我が子を"ごめん"と"ゆべり"、"じゅり"で"おしめ"て"おやすみ"。

(かせ"・橋本)



1ねん1くみの1にち 川島敏生(写真・文)

1年1組の1日の様子が、写真で載っていて、自分も教室と一緒に過ごしているような気持ちになれます。給食が"おいしそう!!" "小学校、てこんな所だよ" 年長さんにオススメです。

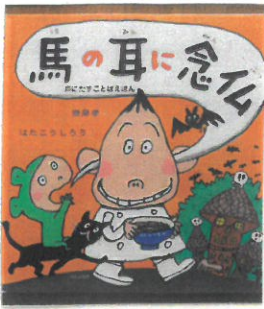
(かせ"・鴨志田)



ポケモンのしま ガ・キャビンカンパニー (阿部(健太郎) 吉田 紗希)

ちょっと昔のポケモンがたくさん出てきます。子どもは絵を見てポケモン探しを楽しみ、大人はストーリーの内容に"ほろこ"ります。自分もポケモンのしまに行つて、ポケモンと"遊び"たくなります。

(かせ"・鴨志田)



声にだすことはえほん ^{斎藤孝 (編)} はたこうしろう (作)
馬の耳に念仏

ラーメンやのまんねんがおぼけマンションへラーメンを届ける道中にまきおこるドクバツの間々にセリフ仕立てのことわざが折込されてストーリーが進んでいくお話しです。

(かせ・鈴木) ね



声にだすことはえほん
春はあけぼの

清少系内言 (文) 斎藤孝 (編)
たにしあきこ (絵)

大人の皆さんご存じ! 清少系内言 執筆年 1002年!!

時代をこえた名作です。現代のイラストとあわせて、かたぐるしさがなくハロージが進んでいきます。巻末に現代言語訳が書いてあります。

子供は意味がわからなくても、テンションが高いので、

(かせ・鈴木) ね

最後まで聞いてくれます。



バムとケロ シリーズ 島田ゆか 絵・作

描写が細かく、キャラクターもたくさん出てくるので、子どもが一人で読んで一緒に読んで楽しめます! 飛行機を組み立てたり、森の小屋をきれいにして星を見たり、内容もワクワクするものばかりです!

(かせ・丹野)



ちよっとだけ 瀧村有子 鈴木永子 文

子どもにも読んであげたいけど、大人(特にお母さん)に読んであげたい絵本です。読んだあと、子どもを抱きしめたくくなります。

(かせ・丹野)



くろいの ・ 田中清代

ある女の子が、道や町で出会う「くろいの」。
不気味で可愛らしく、何も話さないけど、一緒にいると
暖かい。自分の中に、身近にいるような気がして
その人になんか (にじ・富田)



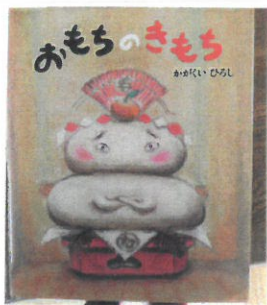
海への町へ ・ ときさき きよし

今は廃線になって、日立電鉄線のお話です。
太田駅から、海への公園まで行く間に、見かけたと知っ
ている光景が現れます。読んだ後は廃線跡を訪ねて
なれます (にじ・富田)



なまえのないねこ 文 竹下文子 絵 町田尚子

商店街で暮らす1匹の野良猫が主人公。町の猫たちは自分と違い
名前を持っています。ある日、自分にぴったりの名前を見つけるため町を
さまよひ、だんだん「ねこ」が何を求めているのかが立ち現れてくる物語。
猫が本当に欲しかったものは...? (にじ・阿部)



おもちのきもち かがくい ひろし

かがみもちがおもちのきもちを話す物語。他のおもたちが食べられて
いく姿を見て、かがみちは家から脱走。疲れたおもちは人間達が自分達を
おいそうに食べるので食べてみると、自分がとても美味しいということを知る
ユーモアたっぷりの絵本です。 (にじ・阿部)

次回の紹介会は、来年1月のびろ文庫の日(10時~11時半)に開催します。今年度はこれで最後の予定です。
同好会に参加されていなくても、ご興味のある方は、各クラスリーダーまでお知らせください。
お気に入りの一冊を、ぜひ皆さんにも紹介してもらえたら嬉しいです。

- クラスリーダー
- | | |
|----------|-----------|
| ほし・田中さん | つき・久保さん |
| にじ中・木村さん | かぜ中・小関さん |
| にじ長・澤入さん | かぜ長・鴨志田さん |

